

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2018年11月13日提出
【ファンド名】	エマージング・カレンシー・債券ファンド（1年決算型）
【発行者名】	新生インベストメント・マネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 森 勝将
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号
【事務連絡者氏名】	伊藤 真澄
【連絡場所】	東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号
【電話番号】	03-6880-6400
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【提出理由】

「エマージング・カレンシー・債券ファンド（1年決算型）」につき、繰上償還にかかる手続きを開始することを決定しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第2項第14号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

イ 繰上償還の年月日

2019年1月15日（予定）

2018年11月15日現在における議決権を行使できる受益者の議決権の3分の2以上の賛成により、繰上償還を実施します。

ロ 繰上償還にかかる決定に至った理由

当ファンドは、2008年9月30日の設定以来、主な投資対象であるルクセンブルグ籍オープン・エンド型の米ドル建て外国投資法人「SIM ブルーベイ・エマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンド クラスL」投資証券（以下「投資先ファンド」といいます。）を高位に組み入れることで、ブルーベイ・アセット・マネジメント・エルエルピーによるファンダメンタルズ分析やクレジットリスク分析等に基づき、現地通貨建てエマージング債券等への投資を行ってまいりました。

しかしながら、当ファンドの受益権口数は30億口を下回っており、今後も受益権口数の大幅な増加が見込みにくい状況にあります。効率的な運用を継続することが難しいことから、当ファンドの信託契約を解約して繰上償還を選択することが受益者の皆様の利益に資するとの判断に至りました。

ハ 繰上償還に関する情報の受益者への提供または公衆縦覧

書面決議を行うため、2018年11月15日現在の当ファンドの知っている受益者に対して、繰上償還に関する情報を記載した書面を交付します。

信託終了（繰上償還）が決定した場合は、2018年12月17日（書面による決議の日）に新生インベストメント・マネジメント株式会社のホームページ（<http://www.shinsei-investment.com/>）に繰上償還に関するお知らせを掲載します。